

IRD シリーズ

Intelligent Remote Device

スレーブ

IRDS-SA

歪みゲージアンプ入力モジュール

本モジュールは IRD シリーズのロードセル、圧カトランスデューサ入力モジュールです。120Ω～1kΩロードセルまたは圧カトランスデューサを最大 2 軸まで接続でき、デジタル変換データを取得します。IRD マスタモジュールを通して、フィールドバス上位機器または専用 Windows® ソフトウェア (IRD Manager) で内部設定を変更します。



特長

- ・IRDS-SA10 : 1 軸のロードセル (圧カトランスデューサ) のデータを取得
- ・IRDS-SA20 : 2 軸のロードセル (圧カトランスデューサ) のデータを取得
- ・IRD マスタモジュールを通してフィールドバス (CC-Link、EtherNet/IP、PROFIBUS) へ転送
- ・他のスレーブモジュールからアナログ出力 (IRDS-AIO、IRDS-AO4) またはデジタル出力 (IRDS-DO)
- ・設定により 2V または 5V のブリッジ電圧を供給可能。供給回路に電流制限回路を搭載しており、誤ってショートしたとしても内部回路を保護
- ・フィールドバス上位機器または IRD Manager からプリセット可能
- ・任意のフルスケール値へスケール変換可能。ブリッジ電圧の差も吸収されるため、ユーザ側での電圧 / 荷重変換演算が不要
- ・リモートセンシング : ケーブル抵抗による測定誤差をキャンセル
- ・内部アナログ回路は基準電圧に対するレシオメトリック計測を行っているため、温度変化や経年劣化による変動に強い。
- ・上下限のリミット機能 : あらかじめ設定した上下限值に対してリミット出力
- ・自己診断機能 : 内部 IC 異常、センサ接続異常
- ・RoHS 指令対応

性能仕様

項目	IRDS-SA10	IRDS-SA20
計測軸数	1軸	2軸
適合トランスデューサ	4線式または6線式 歪みゲージタイプ ロードセルまたは圧カトランスデューサ	
ブリッジ電圧	DC 2V または DC 5V (設定により変更可能) 出力電流 60mA 以下 (各軸)	
最大アナログ入力定格	±18mV ブリッジ電圧 5V時 ±3.5mV/V 以下のトランスデューサを接続可能 ブリッジ電圧 2V時 ±8.75mV/V 以下のトランスデューサを接続可能	
A/D変換分解能	0.6 μV (フルスケールに対して16bit)	
サンプリング周期	0.2ms	
ゼロドリフト	0.1 μV/°C以下	
ゲインドリフト	±10ppm/°C 以下	
非直線性	0.01%FS 以下	
ローパスフィルタ	10Hz / 25Hz / 50Hz / 100Hz / 500Hz / 1kHz / なし (1次IIRフィルタ)	
ゼロ調整範囲	全範囲内 (デジタル値によるゼロ設定)	
絶縁仕様	内部回路は電源に対して絶縁 耐電圧 500VAC 1分間	
電源定格	DC24V (±10%) 100mA (IRD/バスから供給)	

It makes Technological Sense

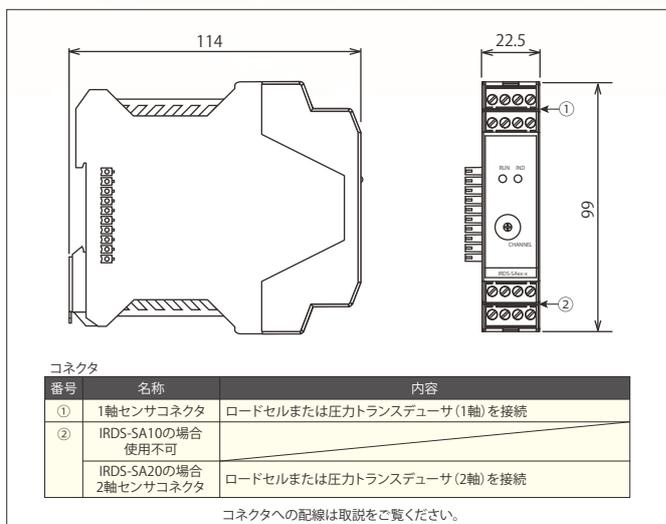
型式



入出力バイトと消費メモリブロック

モジュールシリーズ	消費メモリブロック	入力バイト数	出力バイト数
IRDS-SAシリーズ	4	16	16

外形寸法図



製造販売元

STC **サンテスト株式会社**
www.santest.co.jp

本社 〒554-8691 大阪市此花区島屋4丁目2番51号
TEL 06-6465-5561 FAX 06-6465-5921
東京営業所 〒105-0012 東京都港区芝大門1-16-4 第二高山ビル4F
TEL 03-3432-1417 FAX 03-3432-1337